

**製品名: ACOT12 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab06514**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:200-1:1000, ELISA 1:20000-1:40000
分子量	

**抗原情報**

遺伝子名	ACOT12 ACOT12; CACH; CACH1; STARD15; Acyl-coenzyme A thioesterase 12; Acyl-CoA thioesterase
別名	12; Acyl-CoA thioester hydrolase 12; Cytoplasmic acetyl-CoA hydrolase 1; CACH-1; hCACH-1; START domain-containing protein 15; StARD15
遺伝子 ID	134526.0
SwissProt ID	Q8WYK0
免疫原	抗血清はヒト ACOT12 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 281-330

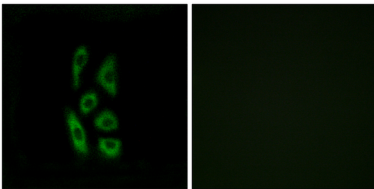
**背景**

触媒活性: アセチル CoA + H(2)O = CoA + 酢酸。機能: アセチル CoA を酢酸と CoA に加水分解する。経路: 炭水化物代謝、ピルビン酸代謝。類似性: 1つの START ドメインを含む。類似性: 2つのアシルコエンザイム A 加水分解酵素ドメインを含む。サブユニット: ホモ二量体またはホモ四量体。触媒活性: アセチル CoA + H(2)O = CoA + 酢酸。機能: アセチル CoA を酢酸と CoA に加水分解する。経路: 炭水化物代謝、ピルビン酸代謝。類似性: 1つの START ドメインを含む。類似性: 2つのアシルコエンザイム A 加水分解酵素ドメインを含む。サブユニット: ホモ二量体またはホモ四量体。、

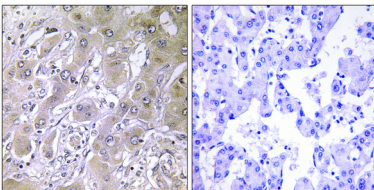
## 研究分野

ピルビン酸代謝;

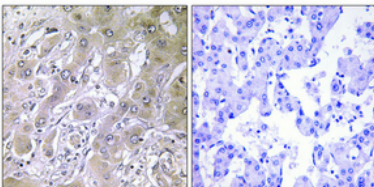
## 画像データ



ACOT12 抗体を用いた A549 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像です。



ACOT12 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肝癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像。



パラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学染色。抗体は 1:100 (4°C、一晚) に希釈した。抗原賦活化には、高圧高温トリス EDTA (pH8.0) を使用した。抗体から得られたネガティブコントロール (右) は、免疫原ペプチドで前処理した。